

# 新型コロナワクチンの接種予約について

## 予約の際の注意点

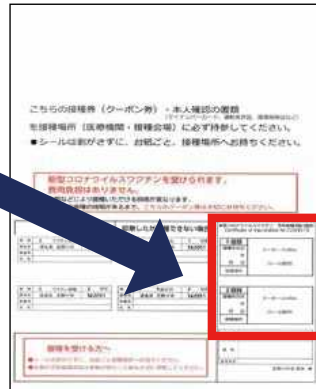
- 現在、吉野川市の個別接種および集団接種で使用しているファイザー社製のワクチンは、1回目の接種から3週間後（21日後）の同じ曜日に2回目の接種を受けることになります（祝日は集団接種を実施していないため、4週間前後となる場合があります）。また、徳島病院は、2回目も3週間前後となります。そのため、1回目の予約時には、必ず3週間後（2回目）の予定を確認した上で予約をください。2回目予約に関して、希望日時で予約できる枠はありません。ただし、個別医療機関によっては予約方法が異なる場合があります。その際は各医療機関の指示に従い、予約してください。
- 予約する医療機関（会場）は1カ所のみとし、重複予約はお控えください。
- 現在、治療（投薬など）を受けている方は、ワクチン接種の可否について、事前に主治医にご確認ください。
- 今まで薬や食品などで、重いアレルギー症状（顔が腫れる・全身にひどいじんましんが出る・吐き気・嘔吐（おうと）・冷や汗・息苦しい・気が遠くなるなど）が発症し、医療機関を受診したことがある人は、予約前に主治医に相談してください。



## 予防接種済証について

接種券は、接種完了後に予防接種済証となりますので大切に保管してください。接種券の右側にある「予防接種済証（臨時）」の部分です。

※接種券付き予診票で接種された方（医療従事者等）は、新型コロナワクチン接種記録書を保管してください。



「海外渡航の予定がある方のみ」を対象に、新型コロナワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）の申請受付をしています。詳細については、市ホームページにてご確認ください。

- 問い合わせ **新型コロナワクチン接種コールセンター**  
 ☎088-679-6653 FAX088-679-6654  
 午前8時30分～午後7時（土・日・祝日を除く）  
**健康推進課 コロナワクチン接種担当**  
 ☎36-1177 FAX22-2260

## 人を呼び込めるような取り組みを

**田岡** そうですね。皆さん新聞を見て連絡をくれたり、「協力するからなんでも言って」と温かい言葉を掛けてくれる方も多いですね。美郷の方からも野菜を大量にいただいたり、パードコールを作ってくれたりして、今はすごく歓迎されて、人に恵まれて仕事できています。\*

**市長** 今はコロナ禍で美郷のイベントも開催できてないけど、ほたるまつりや梅酒まつりは人がたくさん来て賑わっていますからね。「たねのや」がイベントの一つの拠点としていろいろ企画していただけたらと思います。

**田岡** 6月に梅酒づくりツアーとホテルツアーを企画しました。コロナの影響で参加者も少なかったんですけど、参加してくださった方から、「来年も開催してほしい」と言っていたので、今後も「たねのや」を拠点にしてツアーを組んでいきます。

**市長** それでは二人が今後取り組んでいきたいこと、やってみようことを聞かせていただきたいと思います。まずは田岡さんからお願いします。

**田岡** 今後、成功させたいのは「たねのや」の自然体験のイベントです。焚き火台を作って飯ごうでご飯を炊いてカレーを作って食べたり、竹で竹串を作ったその竹串にマッシュマロを刺して焼きマッシュマロを作ったりする予定です。近い目標です。

**市長** それでは二人が今後取り組んでいきたいこと、やってみようことを聞かせていただきたいと思います。まずは田岡さんからお願いします。

**田岡** 今後、成功させたいのは「たねのや」の自然体験のイベントです。焚き火台を作って飯ごうでご飯を炊いてカレーを作って食べたり、竹で竹串を作ったその竹串にマッシュマロを刺して焼きマッシュマロを作ったりする予定です。近い目標です。

**市長** それでは二人が今後取り組んでいきたいこと、やってみようことを聞かせていただきたいと思います。まずは田岡さんからお願いします。

**田岡** 今後、成功させたいのは「たねのや」の自然体験のイベントです。焚き火台を作って飯ごうでご飯を炊いてカレーを作って食べたり、竹で竹串を作ったその竹串にマッシュマロを刺して焼きマッシュマロを作ったりする予定です。近い目標です。

**市長** 今ではコロナ禍でなかなかやりたいことができないと思うけど、協力隊として会員の方がやりたいというの形にしていく作業などを頑張っていたらと思います。

**田岡** あとは、お二人には吉野川市外から人を呼び込むような取り組みをしてもいいんじゃないかと思う。美郷の梅酒や高越山のオンツツジも有名で、人を呼べるコンテンツはあると思うので。コロナ禍では厳しいところもあるけど、若いので何でもトライしていただけたら。地域おこし協力隊の先輩3人にもいろいろ教わりながらね。

**田岡** 先輩の滑良さんからデザインの仕事やiPadの使用方も教えてもらって、いろいろ勉強させてもらってます。

**市長** 地域おこし協力隊5人は年齢が近いよね。20代の若い世代が近づいてくるのは一つの強みだなと思います。

**田岡** 最後に、4月の着任式の時にも申し上げたんですが、お二人には「素直な学習者」でいてもらいたいと思います。地域おこし協力隊員として、まずは地域の方とコミュニケーションをとって地域に溶け込んでいただきたい。そのためには素直な気持ちを持つて地域の方の話を聞くことが大事だと思います。



学習者の部分については、失敗・経験して勉強したことを次にどう生かすかということ。これは勉強ができるのかという意味ではなく、経験値を今後どう生かしていくか、その部分が非常に大事だと思っています。お二人の今後の活躍を期待しています。本日はありがとうございました。

**田岡・福村** ありがとうございます。